

リーダーとしての 知恵

シリーズ～神の知恵～

2019/11/17

人生を導く神の知恵

ティモシー・ケラー

～三浦グリーンチャペル説～

後 半

<7月1日～12月31日>

God's Wisdom for Navigating Life

Timothy Keller

With Kathy Keller

リーダーシップ 11/8

わたしによって王は君臨し
支配者は正しい掟を定める。 箴言8:15

- 指導者はその権限を神から委ねられている
 - 「すべての指導者が神ご自身の許可と権力によってその権限を行使できる」
 - ピラトでさえそうであった!
- 主なる神の知恵によって支配する
 - 「その知恵とは、①独りよがりにな自分を賢明であると思わないこと、②金の力に束縛されず自由であること、そして③自分自身と、時と、関係について理解していることです」

リーダーの条件 11/9-11

高尚な唇は神を知らぬ者にふさわしくない。
うそをつく唇は高貴な者に一層ふさわしくない。(17:7)

- 人格的に優れている
 - 「最も強力な指導者というのは、人々が彼らを信頼してやまず、彼らに従いたいと「望ませる」人」
- 人を見分ける力を持っている
 - 「悪をふるい分ける」・適材適所で人を起用する
- 決断力
 - 「優柔不断につながる恐れと、頑固さにつながるプライドの両方を克服できるよう助けてください」

ビジョンとオーガナイズ 11/13-14

幻がなければ、民はほしいままにふるまう。

しかし律法を守る者は幸いである。(29:18／新改訳)

- ビジョンとは「予見」と「(神からの)啓示」
 - 「本当に最高の指導者は、将来の魅力的な絵を描くことができる人」
- ビジョンがあっても実行までの道筋を作れなければ(オーガナイズ)意味が無い
 - 「実際に仕事をすることができる働き人を見つけることと、賢明で戦略的な計画を工夫する能力」
 - リーダー自身がオーガナイズされている

リーダーも人間 11/17,21

支配者の御機嫌をうかがう者は多い。
しかし、人を裁くのは主である。(29:26)

- リーダーの背後に神を見る
 - 「人間の指導者に媚びへつらったり過度に批判的になることを避けなければなりません。両方の態度は指導者の権威の背後にある神を侮辱することになります」
- リーダーは孤独である
 - 「指導者たちは独特のストレスと犠牲を払うので、自己憐憫にかられ、秘密の不倫や依存症に陥る傾向にあります」

神の代理人 11/15

人は皆、上に立つ権威に従うべきです。神に由来しない権威はなく、今ある権威はすべて神によって立てられたものだからです。(ローマ13:1)

- どんな小さなリーダーであっても
 - 「あなたが、親・教師・政府職員・または小グループのリーダーとして立てられる時、それは神があなたに託した権威であり、あなたはその権威に基づいて行った行為の責任を取らなければならない」
- 失敗を恐れない
 - 「イエスは失敗したペトロをリーダーとされることで、最も重要なことは能力ではなく謙遜とイエスに寄り頼むことであることを示されました」

王の中の王 11/23

主の御手において王の心は水路のよう。
主は御旨のままにその方向を定められる。(21:1)

- リーダーは真のリーダー(神)の手の中にある
 - 「人間は神の監督から逃れることはできない。神は、権力と富を取り上げ別の人に与えることもある」
- リーダーとの関わり方
 - 「(ダニエルのように)怖じ気づくことなく、正義と真実を尊重するために権力者を促す」
 - 「王の中の王がおられる(ことを思って)、決して絶望しないこと」

祈り

主よ、たとえ暴君であっても全く敬意を示さないのはよくないし、逆に示し過ぎるのもよくない*とあなたは警告しておられます。それでも、権力者との関わりすべてにおいて、主にある丁寧さと率直さの両方を持つことができるようお助けください。アーメン。

*「人間に従うよりも、神に従わなくてはなりません。」使徒5:29